2025年度 スキルアップ専門コース一覧

コース名	回	研修内容	日程	備考
緩 和 ケ ア	1	痛みの講義とシミュレーション	7月31日(木)	【目的】 基本的な緩和ケアについて学習する
	2	症状マネジメントと看取りケア	9月18日(木)	
	3	倫理とコミュニケーションスキル	10月30日(木)	
	場所: 新館3階 会議室 時間: 8時30分~12時			
感染管理	御希望施設、希望者と日程調整します。 内容もニーズに応じて行いますので、気軽にご連絡・ご相談ください。 感染対策課 大谷圭一 内線番号:3415			【目的】 ・日々実践している感染対策の根拠を知る。 ・入院患者のリスクアセスメントができる。 ・感染予防技術を学ぶ。
	【内容】 標準予防策と感染経路別予防策、感染症学、感染予防のための看護ケア、 微生物学、洗浄・消毒・滅菌、COVID-19対策、ノロウイルス対策 など			
1 8	1	薬物療法の基本 抗がん剤の投与方法	5月26日(月)	[目的] ・薬物療法の知識と技術を身につけることができる。 ・抗がん剤の安全な投与管理ができる。 ・有害事象を理解し副作用対策やセルフ
が ん 薬 物	2	薬物療法を受ける患者の看護と副作用対策	6月16日(月)	
	3	外来化学療法室の投与管理(見学) 個人と調整	5-6月中	
療法	場所:新館3階 会議室 時間:10時から13時 3の外来化学療法室の見学は個人と日程調整します。10時頃から30分程度予定			ケアを支援できる。 ・がんになった患者さんの気持ち寄り添える。 (3年目以上の看護師対象)
ス	1	ストーマケアの基礎と実践	中止	
+				
マ ケ ア	今回、コースの開催はありませんが、ご希望に応じて適宜対応します。 水間(8210)			
褥瘡	1	褥瘡評価と処置方法	10月1日(水)	<目的> 創傷治癒過程がわかる。褥瘡発生時の
源・創傷ケア				評価、処置方法がわかる
	場所: 新館3階会議室 時間: 9時~12時			- ※褥瘡に特化します。参加者の経験年 数は問いません。
	1	認知症の基礎知識と代表的な認知症	6月20日(金)	
認知症	2	認知症患者の基本的対応技術カンフォータブル・ケア	7月11日(金)	
	3	認知症患者の行動制限最小化を考えよう	8月29日(金)	
	場所:新館3階 会議室 10時~12時まで ※①については、必ず受講できるように調整をお願いします			・内容については、一部修正・変更となる 場合がありますのでご了承ください
	1	呼吸器疾患の基礎知識と看護(COPD・間質性肺炎)	9月11日(木)	[目的] 呼吸器疾患そのものや治療方法を理解 することで、入院中の看護や退院支援、 自宅での生活、在宅での看護にどのよう に生かすか学ぶ。
呼 吸 ケ ア	2	呼吸器疾患の基礎知識と看護(喘息・結核・肺MAC症)		
	3	酸素療法・状況設定シミュレーション		
	場所:本館2階会議室(旧和室)時間:9時~12時			*3回目は患者と状況を設定し、観察やアセスメント、起きていることへの対応などを話し合います *内容は変更となる可能性があります。

コース名	□	研修内容	日程	備考	
災害看護	1	災害看護の基礎	7月24日(木)	【目的】 災害看護の基本を学ぶ。	
	2	トリアージ・応急処置	9月25日(木)	※内容にしては一部修正・変更になることありますのでご了承ください。	
	3	机上シミュレーション	10月23日(木)	3回目の机上シミュレーションに関しては過去に受講している人も対象としています。	
	名寄市立総合病院 新館3階会議室			している人も対象としています。 ※過去に受講したことがない新係長は受講を検討してください。参加者が7人以下の場合は中止とします	
脳卒中看護	1	脳卒中:疾患・症状の理解と看護①	9月19日(金)	【目的】 ・脳卒中の疾患・症状《運動麻痺・高次脳機能障害》・治療方法《薬剤含む》 ・院内発症脳卒中の早期発見、適切な対応とは・脳卒中後遺症のある患者の安全な早期離床、	
	2	脳卒中:疾患・症状の理解と看護②	10月17日(金)		
	3	早期離床:廃用症候群の予防とリハビリテーション	11月19日(水)		
	場所:本館2階 中会議室 時間:10時~12時頃まで			リハビリについての考え方 ・患者さんが転倒して頭をぶつけた!! 時の対応	
食事援助技術 (東語) (東語	1	摂食嚥下障害の理解(講義・演習) 食事姿勢【リクライニング・車椅子】 (講義・演習)	8月8日(金)	【目的】 ・安全な食事援助方法を理解し、日常のケアに活かすことができる 持ち物:毎回フェイスタオル、飲み物(とろみを付けることがあるので乳製品以外のもの) 服装:動きやすいもの(演習で靴を脱いでペッドにあがります) ※全コースを通して参加することが望ましい ※院外参加可能	
	2	食事援助の実際【食具の選択・食事援助技術】(主に演習)	9月5日(金)		
	13:30	新聞3階 ンミュレーンヨン至(研修至) ~16:00	3848/4	【目的】摂食機能療法で看護師が行えるケア・記	
	1	看護師ができる摂食嚥下障害患者のケア・訓練(講義・演習)	/月4日(金)	練の習得を目指す。※院外参加可能 ※受講者同士で演習を行います。	
	13:30	~16:00 研修室 服装:動きやすい服装 T	次文碑名向工で演首を打います。		
ロ 腔 ケ ア	1	口腔ケアの知識と技術(講義・演習)	6,	月13日(金) ※院外参加可能	
	【目的】 ①口腔 持ち物		ができる ③口腔ケア技術を習得する		
小児	1	子どもの虐待について(講義)	9月4日(木)	【目的】 小児看護について学びを深めケアに活かすこと ができる。	
	【内容】子ども虐待の現状、発見方法や看護、家族への対応について、病院の取り組み 【場所】中会議室 【時間】午前9時30分~10時30分				
アセスメント	1	フィジカルアセスメントの基礎(第一印象、一時評価、二時評価、呼吸、循環、脳神経の	9月10日(水)	 【目的】問診や身体診察を用いて対象の健康上の問題を明確に把握し早期に看護介入が行え	
	2	フィジカルアセスメントの実践	10月8日(水)	న 。	
	場所: 新館会議室 時間: 9時30分~12時			※院外参加可能です ※内容は変更となることがありますのでご了承 ださい。 	